

入学後の
プログラム
事例



▲簿記：エクステンション講座



▲簿記：特別ゼミ



▲英語：グローバル特講



▲英語：英語上級



▲英語：データサイエンス特別演習

各検定の受験形態について

- 受験形態の制限は設けません。ネット受験方式の合格も対象となります。

資格証の写しについて

提出に必要な資格証の写しは下記の要件を満たしている必要があります。

- 高等学校または中等教育学校在籍中に取得したものであること
- コピー範囲に各検定試験の点数が表示されていること

例)簿記：採点結果の通知またはWEB成績照会の写し

英検：英検CSEスコア証明書

※資格証の写しは、カラー・白黒どちらでも構いません。

申請書について

- 本学HPよりダウンロードすることができます。
- 各自で印刷し、必要事項を直筆で記入の上、出願書類と一緒に提出してください。



QRコードから
アクセスできます



青森中央学院大学

経営法学部 経営法学科

高大連携委員会



お問い合わせは、入試広報センターへ

〒030-0132 青森県青森市横内字神田12番地

TEL 017-728-0131 (代) FAX 017-738-8333 (代)

メール ao2@aomoricgu.ac.jp

ホームページ <https://www.aomoricgu.ac.jp>



青森中央学院大学

Aomori Chuo Gakuin University

経営法学部

取得資格特待生制度

2023

高校までの資質・
能力を大学で
伸ばす



青森中央学院大学 経営法学部 取得資格特待生制度

この制度では、高校時代に本学における学びに関連する資格(日商簿記・英語)を取得し、入学後もその能力を継続して伸ばしていきたいと希望する方を応援します。



対象となる資格とその成績

日商簿記2級

採用者数2名

1

申請条件

下記のすべてに当てはまる者

- 1 高等学校または中等教育学校を令和5年3月に卒業見込みで、全体の学習成績の状況が4.3以上であること
- 2 日商簿記2級を出願までに取得していること

2

対象となる試験区分

総合型選抜入学試験第1期・第2期

3

選考スケジュール

1 申請

総合型選抜第1期・第2期の出願期間内に、出願書類とともに、申請書・資格証の写しを送付して下さい。

2 ガイダンス参加

出願後に実施される事前スクーリングにおいて、特待生制度に関するガイダンス(面談)に参加して下さい。

※スクーリング時に日商簿記1級取得の見込みについての審査を行います。

■総合型選抜第1期対象者:2022年10月8日(土)

■総合型選抜第2期対象者:2022年11月26日(土)

4

選考

総合型選抜入学試験の結果を踏まえ、総合的に審査

※審査結果は入学試験合格発表と同時に通知します。

5

その他

日商簿記2級資格取得特待生制度に不採用となった場合

●2023年3月4日(土)に実施する特待生選抜試験第2期を受験することができます(特待生選抜試験については、学生募集要項を参照すること)。

●入学後、簿記資格取得ゼミ配属を優先して行います。



入学後の流れ

6

採用後の流れについて

下記プログラムに参加し、日商簿記1級取得

入学前

1 入学前教育プログラムに参加して下さい(1~3月を予定)。

入学後

- 2 特別ゼミ(簿記資格取得ゼミ)に所属します。
- 3 エクステンション講座、長期休暇中及び放課後に実施する補習を受講します。
- 4 2年次以降において、検定試験を受験します。

7

資格取得をめざした指導体制

資格取得をバックアップする指導体制

▶指導体制の一例

- 日商簿記1級取得に必要な学習時間約1,000時間を確保します。
- 公務員講座・教職課程など、他にめざす資格取得に影響しない時間割で対応します。
- 科目「簿記論」の単位を認定します。

8

継続審査について

3・4年次への進級時において、日商簿記1級取得状況ならびに本学が定める審査基準により、継続審査を行います。

なお、学年に関わらず簿記資格取得ゼミへの所属継続が困難であると判断された場合は、本特待制度の対象外となり、特待条件が解除されます。

日商簿記
1級取得をめざす

税理士・
一般企業等



特待条件概要:授業料全額免除(650,000円)

*採用者は最大4年間、授業料を全額免除します

*入学後は、本学が用意する育成プログラムに参加し、更なる資格の取得をめざします



対象となる資格とその成績

英検準1級またはGTEC900点前後

採用者数2名

1

申請条件

下記のすべてに当てはまる者

- 1 高等学校または中等教育学校を令和5年3月に卒業見込みであること
- 2 実用英語技能検定準1級またはGTEC900点前後(各検定合格時のスコアを提出)を出願までに取得していること

2

対象となる試験区分

- 1 一般選抜入学試験第1期・第2期
- 2 大学入学共通テスト利用入学試験第1期・第2期

3

選考スケジュール

1 申請

各入学試験の出願期間内に、出願書類とともに、申請書・資格証の写しを送付して下さい。

2 ガイダンス参加

出願した入学試験区分に応じて実施する特待生制度に関するガイダンス(面談)に参加して下さい。

■一般・大学入学共通テスト第1期:2023年2月4日(土)

■一般・大学入学共通テスト第2期:2023年3月4日(土)

※遠方の場合はオンラインで実施する場合があります。

4

選考

各入学試験の結果を踏まえ、総合的に審査

※審査結果は入学試験合格発表と同時に通知します。

5

誓約書の提出について

取得資格特待生(英語)は入学後、グローバル人材養成プログラムの一つとして、中長期留学・インターンシップに参加します。留学費用に関する説明も含め、入学後にあたる誓約書の提出ならびに、入学時に保護者も含めた意思確認を求めます。

*参考/中長期留学・インターンシップ参加に伴う留学等費用:100万円~120万円

6

特待生選抜試験・共通テスト利用入試特待生選抜との併用について

英語取得資格特待生制度は、特待生選抜試験との併用申請が可能

「取得資格特待生制度」申請者が、特待生選抜試験・共通テスト利用入学試験特待生選抜を受験することは可能です。ただし、「取得資格特待生制度」の特待生に採用された場合は、特待生選抜試験・共通テスト利用入学試験特待生選抜の結果に関わらず、「取得資格特待生制度」の特待生として採用されます。



入学後の流れ

7

採用後の流れについて

入学後

1 グローバル人材養成プログラムに所属

「グローバル人材養成プログラム」は、青森から「世界とつながる人材」を養成する少数精鋭の特別プログラムです。少人数・双方向的な授業形態で、グローバルに活躍できるビジネスパーソンに必要なスキルとマインドを身につけます。

【主なカリキュラム】 *はグローバル人材養成プログラム専用カリキュラム

- グローバル特選*
- キャリアプランニング(g)*
- グローバル専用ゼミ*
- 英語 ※1年次の必修授業は免除されます。ただし、3年次開講クラス「英語上級」の履修を義務付けます。

●中長期留学・インターンシップ ●その他指定科目

2 各学年に籍中にTOEICを受験し、学年に応じ目標とする点数を取得

1年次:600点以上/2年次:700点以上/3年次800点以上

3 2年次春休み~3年次春休みまでの間に、「中長期留学・インターンシップ」に参加

<中長期留学・インターンシップ参加可能時期>

- 2年次春季休業期間(後学期終了後の2・3月)
- 3年次前学期 ●3年次夏季休業期間(前学期終了後の8月)
- 3年次後学期 ●3年次春季休業期間(後学期終了後の2・3月)

8

継続審査について

3・4年次への進級時において、TOEIC等上級資格の受験状況ならびに本学が定める審査基準により、継続審査を行います。

なお、学年に関わらずグローバル人材養成プログラムへの所属継続が困難であると判断された場合は、本特待制度の対象外となり、特待条件が解除されます。

グローバル
人材をめざす

狙う職業 海外企業・
グローバル事業展開する
国内企業等

